

総社市独自の福祉政策で

全国屈指の福祉先駆都市に

支援を必要としている全ての市民が安心して暮らせるまちづくりのため、総社市独自の福祉政策を検討・決定する、全国屈指福祉会議を設置。福祉制度のはざままで困っている人を支え、寄り添えるまちを目指します。

問い合わせ 政策調整課 (☎02-8213)

総社市独自の福祉政策により、社会のなかで痛みを感じている人を支え、寄り添っていただけるようなまちを

目指し、全国屈指福祉会議を設置。初会合が昨年12月3日、市役所で開催されました。

会議では、全国屈指の福祉先駆都市を実現させるため、4つの部会（高齢者支援部会・医療体制整備部会・待機児童ゼロ部会・発達障がい児支援部会）を設置。それぞれの部会で関係部署の幹部職員が部長を務め、関連する団体や有識者から意見を求めながら議論を重ね、具体的な施策を検討していきます。

昨年12月3日に市役所で開催された、全国屈指福祉会議の初会合

同会議には、市長をはじめ、市の幹部職員18人の構成メンバーと、大学教授や市社会福祉協議会会長、自立支援協議会会長、有識者7人が出席。会長を務める市長は、「既存の制度にとらわれず、市民にとって必要ならば、総社市独自の福祉政策に取り組んでいきます。皆さんの意見を聴きながら、一つひとつ着実に進めていきたい」とあいさつしました。

今後、各部会ごとに話し合いを進め、2月中旬までに2回目の全体会議を開催。それぞれの分野で数値目標を設定し、来年度の一般会計当初予算案に盛り込んでいく予定です。



A.L.T. (外国語指導助手) と楽しく英語を学ぶ新本幼稚園の園児ら

募集中

総社市の教育特区で 楽しく学ぼう！！

平成26年度から昭和地区などでスタートしている「英語特区」。平成28年度から新本地区では「音楽・英語特区」、池田地区では「体育・英語特区」が始まります。これらの特区では、市内のどこからでも、また市外からでも就園・就学することができます。総社市の教育特区で、楽しく学んでみませんか。



実施地区	特区名	特長	実施園・校
山田地区 維新地区 昭和地区	英語特区	・年間英語教育時間数の大幅増 ・経験豊富なA.L.T. (外国語指導助手) の配置 ・イメージ教育の充実	山田幼稚園、維新小学校、昭和小学校、昭和中学校
新本地区	音楽・英語特区	・くらしき作陽大学の教授らによる指導など	新本幼稚園、新本小学校
池田地区	体育・英語特区	・アスリートとの交流や保健体育の専門家による指導など	池田幼稚園、池田小学校

問い合わせ 学校教育課 (☎02-8358)

㈱天満屋ストアと「そうじゃみんなで見るネットワーク」の協定を締結 市民の危険を早期に発見！迅速に対応！！

問い合わせ 長寿介護課地域ケア推進係 (☎02-8373)

移動スーパー「とくし丸」

巡回する地域
池田、秦、久代、山田、新本、清音、下倉、種井、槁、水内



協定書に署名・押印する市長と株式会社天満屋ストアの野口重明代表取締役社長 (写真左から)



市では認知症や児童の虐待などを早期に発見し、迅速に対応しようと、平成26年8月から「そうじゃみ」などで見守るネットワーク事業を実施。これまで、市内の金融機関や医療機関など、57事業所と同事業に関する協定を結び取り組んでいます。

昨年11月26日、このネットワークをさらに強化しようと、株式会社天満屋ストアと総合福祉センターで同事業の協定を締結しました。同ストアが昨年8月から実施している移動スーパー「とくし丸」の地域を巡回する特性を生かし、市民の危険を早期に発見することが期待されます。

協定締結式には、市長と同ストアの野口重明代表取締役社長が出席し、協定書に署名。片岡市長は、「買い物難民の人たちの見守り強化として重要な協定です」と、野口代表取締役社長は、「総社市が目指す福祉先駆都市に貢献できれば」とあいさつしました。

全国屈指の福祉先駆都市実現のための検討体制

全国屈指福祉会議

高齢者支援部会
高齢者世帯の孤独感からの脱却

●地域の实情に応じた取り組みによる介護予防の充実を図り、一人暮らしの高齢者やその予備軍の孤独感や孤立感からの脱却を目指す。

関連会議
地域包括ケア会議
【会長】小坂田稔 美作大学教授

医療体制整備部会
救急から在宅までの医療体制整備

●回復期の対応や、民間による2次救急病院の整備を図るとともに、圏域内の医療機関との連携をさらに深め、切れ目のない医療体制を築く。

関連会議
医療費適正化推進委員会
【会長】二宮一枝 岡山県立大学教授

待機児童ゼロ部会
3年以内に待機児童をゼロに

●幼稚園での預かり保育の拡大や事業所内保育事業、小規模保育事業の実施などにより、待機児童の数を3年以内にゼロにする。

関連会議
子ども・子育て会議
【会長】近藤理恵 岡山県立大学教授

発達障がい児支援部会
発達障がい児の支援体制整備

●情緒障がいに係る児童の通級指導や発達障がいの相談機能をもつ機関を設置するなど、乳幼児から社会性が養える総社流の仕組みを構築する。

関連会議
校長会、幼稚園・こども園長会
【会長】内田義宏 昭和中学校校長
【会長】浅野出雲 総社幼稚園園長